

小樽市博物館・小樽市総合博物館紀要 論文目録

号	発行年	表題	著者	ページ
小樽市博物館紀要No.1	1962年6月	積丹半島調査報告書 茶津洞窟遺跡、北海道南西部、積丹半島における考古学的発掘報告書	永井清, 木村利雄, 竹田輝雄, 早川和夫, 関井保子, 高橋悦郎, 伊藤昌一	1—48
小樽市博物館紀要No.2	1963年4月	積丹半島調査報告書 発足岩陰遺跡、北海道南西部、積丹半島における考古学的発掘報告書	永井清, 木村利雄, 竹田輝雄, 大島和夫, 関井保子	1—22
小樽市博物館紀要No.3	1970年8月	積丹半島調査報告書 茶津4号洞窟遺跡、発足岩陰遺跡、北海道南西部、積丹半島における考古学的発掘調査報告書	能島正一, 竹田輝雄	1—34
小樽市博物館紀要No.4	1982年2月	神恵内村観音2号洞窟遺跡発掘調査報告書	竹田輝雄, 土屋周三, 大島秀俊	1—34
小樽市博物館紀要第5号	1989年3月	近世北海道の和船	須磨正敏	1—26
		幌内鉄道の運転時刻	星良助	27—46
小樽市博物館紀要第6号 (自然史系第1号)	1992年12月	小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(1) —調査概要、および鞘翅目について—	大原昌宏	1—21
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(2) —鱗翅目—	佐々木謙	23—37
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(3) —鱗翅目、小型蛾類について—	坂巻祥孝	39—43
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(4) —トビケラ目(毛翅目)—	久原直利	45—46
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(5) —鞘翅目、ハナノミ科・ハナノミダマシ科—	初宿成彦	47—48
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(6) —直翅目—	大原昌宏	49—50
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(7) —カワゲラ目(楯翅目)—	内田臣一	51—52
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(8) —双翅目、アシナガバエ科—	佐藤雅彦	53—54
小樽市博物館紀要第7号 (人文系第6号)	1994年3月	羊蹄山昆虫相調査報告 —1991年度における調査結果, 鞘翅目—	大原昌宏	55—62
		小樽市の「地名」調査概報—1 —アイヌ語に由来する地名—	小樽市博物館地名調査委員会	1—18
		小樽市「張碓」のアイヌ語地名にかかわるアイヌの有用植物	福岡イト子	19—26
小樽市博物館紀要第8号 (自然史系第2号)	1995年3月	北海道炭礦鐵道の運転時刻(1)	星良助	27—37
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(1) —調査概要、および鞘翅目について—	大原昌宏	1—13
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(2) —鞘翅目, ハナノミ科, ハナノミダマシ科— (附 小樽市長橋なえぼ地区における追加記録)	初宿成彦	15—17
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(9) —1992・1993年度における調査概要, および腐肉ベイトトラップにより採集された 甲虫類について—	大原昌宏	19—42
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(10) —鱗翅目, その2—	佐々木謙	43—54
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(11) —鱗翅目, 小型蛾類について その2—	坂巻祥孝	55—57
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(12) —双翅目, ハモグリバエ科—	岩崎暁生	59—61
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(13) —膜翅目・スズメバチ科・スズメバチ亜科—	佐山勝彦	63—64

号	発行年	表題	著者	ページ
小樽市博物館紀要第8号 (自然史系第2号)	1995年3月	羊蹄山昆虫相調査報告 —1992・1993年度における調査結果, 鞘翅目—	大原昌宏, 宮下公範, 矢吹俊男	65—80
		羊蹄山昆虫相調査報告 —1992・1993年度における調査結果, 鱗翅目, 大型蛾類—	佐々木謙	81—90
		羊蹄山昆虫相調査報告 —鱗翅目, 小型蛾類について—	坂巻祥孝	91—96
小樽市博物館紀要第9号 (人文系第7号)	1996年3月	小樽市の「地名」調査概報—2 —アイヌ語に由来する地名—	福岡イト子	1—10
		小樽市におけるクツタルウシ・カツナイ・オコバチ地名考 —アイヌ語地名研究における旧記、文献、古地図および地形学的手法によって得られる情報の総合的な検討の事例—	松田義章, 福岡イト子	11—34
		チエトイナイ地名考 —北海道および小樽市における地質にかかわるアイヌ語地名の検討—	福岡イト子, 松田義章	35—46
		小樽市春香町洞穴遺跡について(予報) —とくに遺跡の立地環境について—	石神敏, 松田義章	47—56
		北海道炭礦鐵道の運転時刻(2)	星良助	57—74
小樽市博物館紀要第10号 (自然史系第3号)	1997年3月	<i>Arctorthezia cataphracta</i> の中部クリル諸島からの記録およびワックス分泌器官の走査型電子顕微鏡による観察 (Homoptera: Coccoidea: Orteziidae)	高木貞夫, Ю р и й М. М а р у с и к, 大原昌宏, Brian K.Urbain	1—7
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(14) —トンボ目について—	影沢信彦	9—10
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(15) —直翅目—	伊藤元	11—13
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(16) —異翅半翅類(メクラカメムシ科を除く)—	山本亜生	15—18
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(17) —膜翅目, コバチ上科—	池田英司, 東浦祥光	19—24
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(18) —イエローパントラップにより採集されたシリアゲムシ目—	大原昌宏	25—26
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(19) —イエローパントラップにより採集された双翅目, アシナガバエ科—	佐藤雅彦	27—29
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(20) —トビケラ目(毛翅目), 補遺—	久原直利	30
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(21) —1992年イエローパントラップで採集されたザトウムシ類(クモガタ綱: ザトウムシ目)—	鶴崎展巨, 大原昌宏	31—34
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(3) —1995・1996年度における調査概要, および鞘翅目ついて—	大原昌宏	35—41
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(4) —カゲロウ目—	斎藤和範	43—48
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(5) —直翅目—	伊藤元	49—50
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(6) —異翅半翅類(メクラカメムシ科を除く)—	山本亜生	51—53
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(7) —双翅目, アミカ科—	岡崎克則	55—56
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(8) —トビケラ目(毛翅目)—	久原直利	57—62
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(9) —大型鱗翅目—	佐々木謙	63—76
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(10) —鱗翅目, 小蛾類について—	坂巻祥孝, 佐々木謙, 杉島一広	77—84

小樽市博物館・小樽市総合博物館紀要 論文目録

号	発行年	表題	著者	ページ
小樽市博物館紀要第10号 (自然史系第3号)	1997年3月	羊蹄山昆虫相調査報告 —直翅目—	伊藤元	85—86
		羊蹄山昆虫相調査報告 —異翅半翅類(メクラカメムシ科を除く)—	山本亜生	87—88
		羊蹄山昆虫相調査報告 —膜翅目, コバチ上科—	池田英司, 東浦祥光	89—92
		羊蹄山昆虫相調査報告 —トビケラ目(毛翅目)—	久原直利	93—96
		ニセコ山系昆虫相調査報告(1) —調査概要, および鞘翅目について—	大原昌宏, 矢吹俊男, 松本英之	97—110
		ニセコ山系昆虫相調査報告(2) —共和町神仙沼のトンボ—	堀繁久, 横山透	111—113
		ニセコ山系昆虫相調査報告(3) —直翅目—	伊藤元	115—116
		ニセコ山系昆虫相調査報告(4) —異翅半翅類(メクラカメムシ科を除く)—	山本亜生	117—118
		ニセコ山系昆虫相調査報告(5) —双翅目, アミカ科—	岡崎克則	119—120
		ニセコ山系昆虫相調査報告(6) —鱗翅目, 大型蛾類—	佐々木謙	121—126
		ニセコ山系昆虫相調査報告(7) —鱗翅目, 小蛾類について—	坂巻祥孝, 杉島一広	127—134
		倶知安町八幡におけるコバチ類の記録	池田英司, 東浦祥光	135—136
		アキアカネはどこへ行く —北海道札幌北部のアキアカネの移動方法とその経路—	綿路昌史, 円山富貴, 田口真澄, 鹿能真由美, 吉沼利晃, 竹内由美, 川口貴之, 高橋尚子, 中村紀子, 佐々木章子	137—145
		小樽市博物館における自然史系研究調査事業 (1991～1996年度)	大原昌宏	146—148
小樽市博物館紀要第11号	欠号			
小樽市博物館紀要第12号 (自然史系 第4号)	1999年3月	通称小樽長橋苗畑, 地域内植物の分類的考察	松木光治	1—15
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(11) —1997・1998年度における調査概要, および異翅半翅類(Ⅱ)—	山本亜生	17—24
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(12) —1996年度マレーズトラップ調査により採集された鞘翅目について—	大原昌宏, 溝田浩二, 丸山宗利, 山本亜生	25—42
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(13) —カゲロウ目—	斎藤和範	43—45
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(14) —ビットホールおよびマレーズトラップにより採集された直翅目—	伊藤元	47—48
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(15) —1996年度マレーズトラップ調査により採集された双翅目, アミカ科について—	岡崎克則	49—52
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(16) —マレーズトラップ調査により採集された双翅目, アシナガバエ科について—	佐藤雅彦	53—57
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(17) —マレーズトラップ調査により採集された双翅目, ハナアブ科について—	広永輝彦	59—63
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(18) —マレーゼトラップ調査により採集されたハモグリバエ科(双翅目)— (附 小樽市街および小樽市赤岩におけるハモグリバエの採集記録)	岩崎暁生	65—67
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(19) —マレーズトラップ調査により採集された双翅目, フンバエ科—	広永輝彦	69—71
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(20) —鱗翅目, 小蛾類について, その2—	杉島一広, 坂巻祥孝	73—78

小樽市博物館・小樽市総合博物館紀要 論文目録

号	発行年	表題	著者	ページ
小樽市博物館紀要第12号 (自然史系 第4号)	1999年3月	小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(21) —1996年度マレーズトラップ調査により採集された大型鱗翅目—	佐々木謙	79—88
		ニセコ山系昆虫相調査報告(8) —1997・1998年度調査概要, および異翅半翅類(Ⅱ)—	山本亜生	89—96
		ニセコ山系昆虫相調査報告(9) —鞘翅目—	佐々木邦彦	97—108
		ニセコ山系昆虫相調査報告(10) —鱗翅目, 小蛾類について, その2—	杉島一広, 坂巻祥孝	109—113
		ニセコ山系昆虫相調査報告(11) —岩内町朝日温泉で採集された大型鱗翅目—	佐々木謙	115—120
		小樽市長橋なえぼ地区昆虫相調査報告(22) —直翅目—	伊藤元	121—123
		小樽市近郊におけるフタカギトワダカワゲラの採集記録(予報)	斎藤和範	125—126
		室内水槽におけるニホンザリガニの脱皮行動	川井唯史	127—130
小樽市博物館紀要第13号 (人文系 第8号)	1999年9月	北海道炭礦鉄道の運転時刻(3)	星良助	1—45
		小樽市営電車の顛末 —小樽新聞の記事を中心として—	渡辺真吾	46—58
小樽市博物館紀要第14号 (自然史系 第5号)	2001年3月	小樽市桂岡地区昆虫相調査報告(1) —調査概要, および異翅類について—	山本亜生	1—8
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(22) —双翅目, ミバエ科—	影沢信彦	9—11
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(23) —1996年マレーズトラップ調査により採集されたトビゲラ目—	久原直利	13—22
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(24) —穴滝付近で採集された大型蛾類及び蝶類の追加記録—	佐々木謙	23—27
		小樽市長橋なえぼ地区における高等植物相の記録	渡辺順子	29—46
		ニセコ山系昆虫相調査報告(12) —1997～1999年度の調査で採集された鞘翅目—	佐々木邦彦	47—62
		文献による羊蹄山の鞘翅目	佐々木邦彦	63—79
		羊蹄山昆虫相調査報告 —2000年度の調査で採集された鞘翅目—	佐々木邦彦	81—90
		北海道羊蹄山の高等植物目録	五十嵐博, 丹羽真一, 渡辺修, 渡辺展之	91—117
		羊蹄山におけるオノエリンドウの生育環境と個体群構造	渡辺展之, 丹羽真一, 渡辺修	119—126
		羊蹄山・ニセコ山系地区翼手類調査報告(1)	百年の森ファンクラブ コウモリ調査グループ	127—132
		羊蹄山・ニセコ山系地区翼手類調査報告(2) —倶知安町百年の森周辺におけるヒナコウモリの季節的動態—	福井大, 百年の森ファンクラブ コウモリ調査グループ	133—138
小樽市博物館紀要第15号 (人文系 第9号)	2001年12月	小樽市博物館紀要第7号1—18頁(1994年3月3日発行)に掲載された 『小樽市の「地名」調査概報—1(アイヌ語に由来する地名)』の著者等に関する訂正	土屋周三, 廣谷行厚	1—2
		小樽における銀行建築の推移と旧第一銀行小樽支店(大正13年)の 建築的特徴	駒木定正	3—19
		北海道鉄道の運転時刻	星良助	21—52
小樽市博物館紀要第15号 (人文系 第9号)	2001年12月	「北海道炭礦鉄道の運転時刻」補遺	星良助	53—55
		「小樽市営電車計画の顛末」補遺	渡辺真吾	57—61

号	発行年	表題	著者	ページ
小樽市博物館紀要第16号	2003年3月	小樽市立豊倉小学校児童による昆虫調査報告(1) —調査の概要および陸生昆虫相の記録—	山本亜生, 但木功, 福岡氷見子	1—18
		小樽市桂岡地区昆虫相調査報告(2) —2001, 2002年度における調査概要, および鞘翅目について—	山本亜生	19—36
		小樽市桂岡地区昆虫相調査報告(3) —鱗翅目, 蝶類について—	佐々木謙	37—40
		小樽市長橋なえぼ公園の蛾	佐々木謙	41—44
		小樽市におけるチャイロスズメバチの記録	山本亜生, 佐山勝彦	45—46
		鍬形についてのメモ —小樽市博物館保管鍬形実測図の報告—	石川直章	47—52
		小樽のスキー産業 —野村スキー「実用新案登録願」と「登記簿謄本」を中心に—	松尾友美	53—60
		小樽市博物館所蔵の「五十嵐 鐵」関係資料について	荒井武, 石神敏	61—67
		小樽の銀行小史	渡辺真吾	69—77
		特別展示における教育プログラムの一例 —「豊饒の島の物語」展で使用したオタゴ博物館によるガイドブックを中心として—	石川直章	79—86
小樽市博物館紀要第17号	2004年3月	北海道鉄道の運転時刻 補遺(小樽市博物館紀要第15号p. 45)	星良助	87—94
		小樽市立豊倉小学校児童による昆虫調査報告(2) —2003年度の調査概要および昆虫相の記録—	山本亜生, 但木功, 福岡氷見子, 荒木敬子, 窪田幹夫	1—15
		小樽市奥沢地区と羊蹄山における昆虫相調査で採集された Momphidae3種(鱗翅目, キバガ上科)に関する知見および 日本産Momphidaeに関する過去の記録の整理	杉島一広	17—26
		ニセコ山系および小樽市における昆虫相調査で採集された クサモグリガ科(鱗翅目, キバガ上科)	杉島一広	27—34
		小樽市内で採集されたハナアブ科昆虫(双翅目)	広永輝彦	35—40
		小樽市に出現したオオミスジコウガイビル の記録	山本亜生, 山本清彦, 川勝正治	41—46
		動物意匠をもつ土器 —北海道岩内郡共和町・岩内町出土土器実測図の報告—	石川直章	47—53
小樽市博物館紀要第18号	2005年3月	北海道(官設)鉄道	星良助	55—90
		北海道小樽市におけるニホンザリガニの生息状況	ニホンザリガニ調査グループ	1—15
		小樽市塩谷丸山の植物相	小樽野草愛好会	17—34
		小樽港の帰化植物	五十嵐博	35—42
		羊蹄山で採集されたハナアブ科(双翅目)	広永輝彦	43—46
		北海道小樽市におけるラクダムシの記録	山本亜生	47—48

小樽市博物館・小樽市総合博物館紀要 論文目録

号	発行年	表題	著者	ページ
小樽市博物館紀要第18号	2005年3月	北海道小樽市におけるオオミスジの記録	山本 亜生	49－50
		銭函・花畔間運河の消長 —小樽市博物館歴史文化調査会調査報告—	小樽市博物館歴史文化調査会, 竹内 勝治	51－63
		「穂足内村騒立一件書類」の周囲 —箱館奉行所同心木村源次郎のこと—	白濱和彦	65－76
		戦争中はつらかった… 太平洋戦争中の小樽を中心とした列車運転時刻	星良助	77－95
		銭湯の背景画について —特別展「小樽の銭湯いまむかし」より—	松尾友美	97－101
		小樽市歴史的建造物の建築年代について	渡辺真吾	103－111
		「小樽の銀行小史」補遺	渡辺真吾	113－117
小樽市博物館紀要第19号	2006年3月	小樽市桂岡地区昆虫相調査報告(4) —半翅目, 異翅亜目の記録, および2003～2005年度の調査概要—	山本 亜生	1－6
		小樽市桂岡地区昆虫相調査報告(5) —鞘翅目—	山本 亜生	7－13
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(25) —半翅目, 異翅亜目の記録—	山本 亜生	15－18
		小樽市奥沢水源地地区昆虫相調査報告(26) —鞘翅目—	山本 亜生	19－22
		ニセコ山系昆虫相調査報告(13) —双翅目, ハナアブ科—	広永輝彦	23－26
		住宅地で採集された蛾 —小樽市長橋5丁目地区—	佐々木謙	27－31
		小樽における印の現況報告 —小樽市博物館歴史文化調査会調査報告2—	小樽市博物館歴史文化調査会	33－44
		蝦夷言葉集の翻刻	野崎宏子	45－64
		アイヌ風俗画画稿の研究 —林家旧蔵のアイヌ風俗画画稿の分析—	石川直章	65－74
小樽市博物館紀要第20号	2007年2月	手宮～幌内間の幌内鉄道はわが国第三の鉄道なのか 実は四番目の開通	星良助	75－81
		小樽市赤岩山・オタモイ海岸地区の植物相	小樽野草愛好会	1－18
		小樽市のトンボ相	山本 亜生, 横山透	19－25
		小樽市の蛾類目録	佐々木謙	27－51
		小樽における印の現況報告2 —小樽市博物館歴史文化調査会調査報告3—	小樽市博物館歴史文化調査会	53－59
小樽市総合博物館紀要第21号	2008年3月	釧路鉄道の運転時刻	星良助	61－69
		小樽市新川河口地区昆虫相調査報告(1) —調査概要, および半翅目の記録—	山本 亜生	1－8
		小樽市新川河口地区のトンボ相	山本 亜生, 木野田君公, 横山透, 広瀬良宏	9－12
小樽市総合博物館紀要第21号	2008年3月	ニシンはどこへ運ばれたのか？ —鯨鰯の流通と使用(予察)藍を中心に—	石川直章	13－18
		規則から見える幌内鉄道	佐藤美智雄	19－28
小樽市総合博物館紀要第21号	2008年3月	入船陸橋ものがたり	星良助	29－37

号	発行年	表題	著者	ページ
小樽市総合博物館紀要第22号	2009年3月	小樽市新川河口地区昆虫相調査報告(2) —鞘翅目—	山本 亜生	1—8
		ニホンザリガニの博物学的知見Ⅱ —江戸時代における名称・利用—	川井唯史, 白濱和彦	9—20
		小樽における印の現状報告3 —小樽市総合博物館歴史文化調査会調査報告4—	小樽市総合博物館歴史文化調査会	21—27
		旧軍事道路(小樽市・龍徳寺前—銭函)の張碓山中にある建造物の正体 —小樽市総合博物館歴史文化調査会調査報告5—	小樽市総合博物館歴史文化調査会 「軍事道路調査班」	29—39
		ハマの鉄道線路 —昭和7年7月1日浜小樽駅の誕生をめぐって—	星良助	41—47
		小樽の石造倉庫で保管した品々— —明治期の「小樽倉庫業組合保管料定額表」について—	佐々木美香	49—56
小樽市総合博物館紀要第23号	2010年3月	小樽市銭函海岸林の植生(第1報)	持田 誠	1—6
		小樽市銭函海岸の植物相(1) —新川河口から樽川埠頭において—	三浦美恵子, 佐々木美香	7—15
		小樽市新川河口地区昆虫相調査報告(3) —ナツアカネの記録—	山本 亜生	17—18
		2008年の石狩湾における上位蟹気楼「高島おばけ」の観測	大鐘卓哉	19—25
		来館者構成からみた博物館の利用状況 —小樽市総合博物館における来館者調査—	森久大	27—34
		手宮工場34年間のあゆみ —幌内鉄道(1880年)から鉄道院(1914年)まで—	星良助	35—39
小樽市総合博物館紀要第24号	2011年3月	小樽市新川河口地区昆虫相調査報告(4) —半翅目の追加記録—	山本 亜生	1—7
		旧手宮線の植物相調査	佐々木美香	9—18
		小樽市勝納川流域の植物相	小樽野草愛好会	19—43
		小樽における印の現状報告4 —小樽市総合博物館歴史文化調査会調査報告5—	小樽市総合博物館歴史文化調査会	45—51
		Porter4514の車両番号に関する考察	持田 誠	53—60
		手宮工場で組立・製造・改造された車輛(上) —幌内鉄道から北海道炭礦鉄道～鉄道院まで—	星良助	61—65
小樽市総合博物館紀要第25号	2012年3月	小樽市新川河口地区昆虫相調査報告(5) —鞘翅目の追加記録—	山本 亜生	1—7
		札幌市北区屯田地区から確認された外来水生動物	山川雄大	9—12
		小樽地方図の変遷 —江戸期の小樽地方—	白濱和彦	13—21
		戦時期小樽における教育資料の紹介 —女子教員の残した日記『山路』Ⅰ—	山本侑奈	23—34
		ニホンザリガニの博物学的研究Ⅳ —明治44年発行の記念絵葉書にみるニホンザリガニ—	川井唯史, 田中一典	35—42
小樽市総合博物館紀要第25号	2012年3月	研究ノート 北海道鉄道史研究のための用語三題	星良助	43—50

小樽市博物館・小樽市総合博物館紀要 論文目録

号	発行年	表題	著者	ページ
小樽市総合博物館紀要第26号	2013年3月	2011年と2012年の石狩湾における上位蜃気楼「高島おばけ」の観測	大鐘卓哉	1－6
		小樽市におけるシラキトビナナフシの記録	山本亜生	7－8
		小樽市朝里川流域の植物相	小樽野草愛好会	9－25
		考現学的調査による社会記録 —2012年小樽市花園銀座商店街服飾調査報告—	石川直章, 山本侑奈, 北海学園大学博物館学芸員課程実習生	27－38
		小樽における菓子文化の基礎研究Ⅰ —旧吉乃屋所蔵の菓子木型—	櫻井美香	39－49
		小樽拘置支所の設置にみる地域的特質 —その立地と建築の形態に着目して—	横田勉	51－59
		幌内鉄道のトンネル	星良助	61－67
小樽市総合博物館紀要第27号	2014年3月	小樽運河における氷紋	大鐘卓哉	1－6
		小樽市で採集されたハサミムシ目の記録	山本亜生	7－8
		小樽市と野幌森林公園におけるニホンザリガニ (<i>Cambarodes japonicus</i>) の分布を制限する生息環境要因としての河床間隙水位	田中一典, 布川雅典, 池田幸資	9－16
		小樽における菓子文化の基礎研究2 —菓子木型における地域的比較研究にむけて—	櫻井美香	17－28
		小樽市総合博物館蔵「林家旧蔵画稿」の成立についての研究ノート	長澤政之	29－33
		幕末維新时期オタルナイ社会と加賀藩産物方 —三浦喜三郎が見たオタルナイ—	川端悠紀	35－40
		小樽市における「印」の現況報告5 —小樽市総合博物館歴史文化調査会報告7—	小樽市総合博物館歴史文化調査会	41－45
		手宮工場で組立・製造・改造された車輛(中) —北海道炭礦鉄道時代(1)—	星良助	47－56
小樽市総合博物館紀要第28号	2015年3月	小樽市赤岩山・オタモイ海岸地区昆虫相調査報告(1) —調査概要, および半翅類の記録—	山本亜生	1－7
		小樽市西部地区の植物相	小樽野草愛好会	9－26
		絵葉書にみる小樽の表象 —小樽市総合博物館所蔵絵葉書の分析1—	石川直章	27－39
		蝦夷地における煎海鼠と干鮑の生産・集荷 —タカシマ・オシヨロ場所を事例に—	菅原慶郎	41－48
		オタモイ遊園地の史的研究	山本侑奈	49－60
		小樽市に残存する石造建築物	竹内勝治	61－68
小樽市総合博物館紀要第29号	2016年3月	小樽市赤岩山・オタモイ海岸地区昆虫相調査報告(2) —鞘翅目の記録—	山本亜生	1－9
		小樽市新川河口地区昆虫相調査報告(6) —鞘翅目の追加記録2—	山本亜生, 柏崎昭	11－15
		小樽市手宮採集の擦文土器	石川直章	17－22
小樽市総合博物館紀要第29号	2016年3月	蝦夷地における「軽物」の集荷 —西蝦夷地タカシマ・オシヨロ場所を中心に—	菅原慶郎	23－30
		小樽における菓子文化の基礎研究3 —鵜目貫一郎の日記より—	櫻井美香	31－40
		榎本武揚と北垣国道による小樽市街開発 —明治前中期における北辰社経営を中心に—	武藤三代平	41－50

号	発行年	表題	著者	ページ
小樽市総合博物館紀要第30号	2017年3月	小樽市におけるカオジロトンボの記録	山本亜生	1－2
		小樽に自生するヒカリゴケの再記録	櫻井美香, 山本亜生	3－5
		酪農学園大学野生動物医学センターWAMCが関わった北海道中央から南部における研究活動概要	浅川満彦	7－16
		明治期小樽における石造建築物からみる石材の流通 —4代目三井銀行小樽支店の新築明細書を素材として—	菅原慶郎	17－29
		小樽の倉庫業史研究序説 —三浦喜三郎の倉庫経営に関する一考察—	山田真理子	31－40
		小樽における印の現状報告6 —小樽市総合博物館歴史文化調査会報告8—	小樽市総合博物館歴史文化調査会	41－48
		『歴建ガイド』編集上の問題点	篠崎恒夫	49－53
小樽市総合博物館紀要第31号	2018年3月	小樽市におけるプラタナスグンバイ(カメムシ目: グンバイムシ科)の発生 および分布状況と生活史	能瀬晴菜, 山本亜生	1－4
		小樽市東部地区の植物相	小樽野草愛好会	5－22
		明治中期の小樽における神社の祭礼	菅原慶郎	23－29
		北手宮小学校の学校経営と「雪まつり」 —「郷土教育運動」との関係に留意して—	山田真理子	31－37
		幌内鉄道の橋梁	星良助	39－48
小樽市総合博物館紀要第32号	2019年3月	小樽市赤岩地区におけるイソツツジノメムシガ, ダイセツチビツトガの採集例	小杉時規	1－4
		小樽市銭函で得られた日本初記録のハギホソクチゾウムシ(新称)の記録	柏崎昭, 佐藤隆志	5－7
		余市川における絶滅危惧淡水二枚貝カワシンジュガイ <i>Margaritifera laevis</i> の記録	三浦一輝, 宇久村三世	9－12
		稲垣日誌に見る明治後期から大正期の社会福祉事業の記録(資料) —小樽孤児院(小樽育成院)を中心に—	山本侑奈	13－24
		擦文土器に施される貼付帯に見られる馬蹄方押捺文と小樽における様相	山戸大知	25－30
		官営幌内鉄道建設工事についての一考察 —請負人・人夫を中心として—	馬場博人	31－37
		手宮工場での組立・製造・改造された車両(下1) —北海道炭礦鉄道時代(2)—	星良助	39－48
小樽市総合博物館紀要第33号	2020年3月	小樽市におけるオタルスゲの記録	櫻井美香, 山本亜生	1－6
		小樽市総合博物館内におけるクロオオブラコウモリ <i>Hypsugo alaschanicus</i> (BOBRINSKII, 1926) の記録(付: 札幌市における確認例)	近藤憲久, 渡辺恵, 中島宏章, 大沢夕志, 大沢啓子, 山本亜生	7－12
		黒松内低地帯周辺の陸産貝類相, およびヤマナメクジの分布北限の記録	森井悠太	13－18
小樽市総合博物館紀要第33号	2020年3月	小樽市港湾地区の植物相	小樽野草愛好会	19－31
		道南系擦文土器の特徴とその出土意義について —小樽市内における出土例からの一考察—	山戸大知	33－39
		手宮工場での組立・製造・改造された車両(下2) —北海道炭礦鉄道時代(3)—	星良助	41－45

号	発行年	表題	著者	ページ
小樽市総合博物館紀要第34号	2021年3月	小樽市の半翅目相(1) —タイコウチ下目・アメンボ下目・ミズギワカメムシ下目—	山本 亜生	1—8
		小樽市赤岩地区の蛾類	小杉時規	9—27
		小樽市銭函で得られた北海道初記録のヘラオオバココバンゾウムシの記録	柏崎 昭	29—30
		小樽における印の現況報告7 —小樽市博物館歴史文化調査会調査報告9—	小樽市総合博物館歴史文化調査会	31—40
		鈴木商店小樽支店と志水寅次郎 欧州大戦下英国とのグリーンピース・コネクション	芳賀直樹	41—56
小樽市総合博物館紀要第35号	2022年3月	小樽市の半翅目相(2)—カスミカメムシ科(1)—	山本 亜生	1—7
		飼育下でのアサガオクラゲによるタナイス目 甲殻類の捕食	角井敬知	9—12
		淡水生カイミジンコ <i>Cryptocandona</i> sp. の背甲上から見つかったツリガネムシ繊毛虫について	角井敬知, 宗像みずほ	13—16
		小樽市銭函で採集された北海道本土部初記録となるリシリミドリツヤゴモクムシ(鞘翅目・オサムシ科)の記録	佐藤 諒一, 田作 勇人	17—18
		『稲垣益穂日誌』小樽の近代史を示す同時代史料	山本侑奈, 石川直章	19—28
		北海道の七夕行事「ローソクもらい」の囃子歌に見られる伝承過程について —小樽の事例をもとに—	佐々木 優香	29—40
		小樽実業談話会と小樽倶楽部, 色内町店飾り1 —稲垣益穂・小町谷純・寿原重太郎アーカイブから読み解く小樽近代史—	芳賀直樹	41—52
小樽市総合博物館紀要第36号	2023年3月	小樽市の半翅目相(3)—カスミカメムシ科(2)—	山本 亜生	1—6
		小樽市総合博物館の本館敷地内に生息するクロオオアブラコウモリ(コウモリ目:ヒナコウモリ科)の食性	佐藤顕義, 能瀬晴菜, 勝田 節子	7—12
		小樽運河北部の軟体動物相	秋山吉寛, 内藤了二, 栗林貴範, 大澤賢人, 牧野高志	13—20
		約100年前に銭函で採集されたエゾハンミョウモドキ(鞘翅目・オサムシ科)	佐藤 諒一, 能瀬晴菜	21—22
		羊蹄山麓に位置する虻田郡倶知安町百年の森公園内におけるチチブコウモリ <i>Barbastella pacifica</i> の初記録	河合久仁子, 上山隼平, 宮崎 守	23—24
		『稲垣益穂日誌』から見る小樽盲啞学校 1920年前後の北海道における障害児教育	徳田史哉, 中山大将, 巫 靚	25—35
		小樽実業談話会と小樽倶楽部, 色内町店飾り2 稲垣益穂・小町谷純・寿原重太郎アーカイブから読み解く小樽近代史	芳賀直樹	37—48
小樽市総合博物館紀要第37号	2024年3月	小樽市の半翅目相(4)—カスミカメムシ科(3)—	山本 亜生	1—6
		小樽市で目撃された北海道2例目のオオツノカメムシ	山本 亜生, 渡邊 洋子	7—8
		流れ藻から得られたアサガオクラゲ(十文字クラゲ綱)の報告	筒井幸多	9—11
		小樽市における四ヶ散米行列の伝承と認知度に関する考察 —運河館トピック展と関連イベントの開催を通じて—	蟬塚咲衣	13—24
		小樽市における学校天文台についての記録 —北海道小樽潮陵高等学校・小樽双葉高等学校について—	柴野初音, 大鐘卓哉	25—36
		旧日本郵船株式会社小樽支店の施工に関する一考察 —主に石工の来歴及び佐立七次郎との関係について—	山戸大知	37—43

小樽市博物館・小樽市総合博物館紀要 論文目録

号	発行年	表題	著者	ページ
小樽市総合博物館紀要第38号	2025年3月	小樽市の半翅目相(5)―トコジラミ下目―	山本 亜生	1―6
		道央地域におけるカマキリ目の記録	山本 亜生, 小田 桐亮, 山崎 真実	7―11
		旧日本郵船株式会社小樽支店の建具金物について ―建具金物の発注元及び設置状況に関する一考察―	山戸 大知	13―21
		小樽市博物館・小樽市総合博物館紀要 論文目録		23―39